



★本誌は「企業は人なり」の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。

当事務所のホームページにも
情報を公開しています！

知っ得！人事労務トピックス

「各種作成支援ツール
が使えます(^_^;)」



以前にもご紹介しました「スタートアップ労働条件」は、WEB診断で、手軽に自社の労務管理や安全衛生管理の現状確認を行うことができ、診断を通じて労働関係法令の基礎知識等を身につけることができるサイトです。

そのサイトに、昨年より36協定や1年単位の変形労働時間制に関する書面を作成する支援ツールが公開されました。

項目を入力すると、必要な書類がWEB上で作成できます。さらに、本年から同サイトに就業規則を作成できる支援ツールが登場しました。社労士にとって「おまんまの食い上げだ」と言っている方もいますが、モデル規定が掲載されていますので、自社にあった内容に変更することが必要です。

変更にあたり、労働関係法令の知識があったほうがスムーズに作成できます。



●「スタートアップ労働条件」で検索すると見つかります



～社長さん、総務担当者のための知っておきたい人材採用～

「ハローワーク求人を見直しがSEO対策になる」



●ハローワーク求人票を元にする情報サイト

媒体	特性
Indeed (インディード)	今やお馴染みとなった求人検索サイト。ハローワークだけでなく、ネット上の他の求人も表示する。その分、競合が多い。
求人BOX	価格.comが運営。インディードとよく似た検索窓を準備している
ハローワーク 求人情報	ハローワークの求人情報を元にするサイトで元情報のサイトより上位表示されている
ハローワークの 求人情報検索	上記とサイトの名前が紛らわしい

ハローワークインターネットサービスの内容を転載する求人情報サイトがあります。代表的なもので言えば、Indeed(インディード)でしょう。

それらサイトの情報元は、すべてハローワークに提出した求人票です。つまり、求人票に書いた文字が、そのままSEO対策に影響してきます。

なので、求人票の内容は、時々、ブラッシュアップすることが必要です。

とくに、職種、仕事内容の冒頭72文字ぐらいまでは頻繁に見直したほうがよさそうです。

職種は、いちばん目立つ箇所であり、キャッチコピーになります。

仕事内容は、仕事イメージしやすいように具体的に、また、必ずやりがいを書きましょう。SEO対策とは、少し離れているかもしれませんが、職種で興味をひいた後の大切な要素になります。

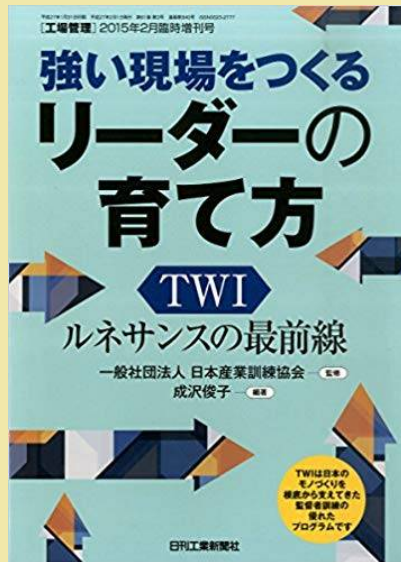


★本誌は“企業は人なり”の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。



せのじむのおススメ書籍コーナー

「相手が覚えてないのは教え方のせいだった!？」



強い現場をつくるリーダーの育て方 TWIルネサンスの最前線 (日刊工業新聞社) 成沢俊子 編著

今月ご紹介する書籍は、教え上手なリーダーになるために役立つ一冊です。

「TWI」という聞きなれない言葉がありますが、「TWI」とは、「企業内トレーニング」の頭文字をとったものです。

日本では、第二次世界大戦後、占領軍によりもたらされ、その後、製造現場において普及しました。

1980年代、日本の工業水準がアメリカを超えたことで、再びアメリカ国内で注目され、アメリカへ逆輸入されたという日本人の“改善魂”を感じます。

さて、本書の内容ですが、明るく楽しい職場づくりはリーダーの役割であることを念頭に、リーダーに必要な技能を4つに分けて紹介しています。

- ①仕事を教える技能(JI)
- ②仕事のやり方を改善する技能(JM)
- ③人を扱う技能(JR)
- ④安全作業のやり方を教える技能(JS)

リーダーが本書に書かれている技能を身につければ、現場のレベルが高まりそうな内容です。

製造現場向けに書かれていますが、事務系でも十分応用できるものです。当事務所でも、できることから取り入れていきたいと思えます。

～私たちの働き方改革・社労士事務所編⑥～

「チェックリストを作って時短しよう」



今月も「私たちの働き方改革・社労士事務所編」をお届けします。

人によりやり方が違う、能力や経験によって見どころ、勘所が違うことで、サービスや仕上がりバラつきがあってははいけません。

そこで、当事務所では、定型的な作業はチェックリストにし、確認を行っています。

このチェックリストを使うメリットは下記のとおり。

① 作業の進捗がわかる

あらかじめ作業全体の流れを記載しているため、今どこまでやったかをひと目で確認できる

② もれがない

人によりチェックポイントにバラつきがないため、もれがなくなる

③ 経験値があまり問われない

作業におけるちょっとしたポイントを記載しておくことで、経験値が少ないスタッフにも伝えることができる

チェックリスト作成で使用するもの(例)	使い方
チェックリストアプリ	スマホアプリやクラウド上で使えるもの、無料から有料のものまで様々。使用用途にあわせて選択するとよい
Excel(エクセル)	普段使っている表計算ソフトへチェック項目を順番に並べるだけ。単純だがこれだけでも十分
Xmind(エクスマインド)	もともとはマインドマップというアイデアを引き出すためのアプリ。それをチェックリストのように使う。あとで追加や修正が容易